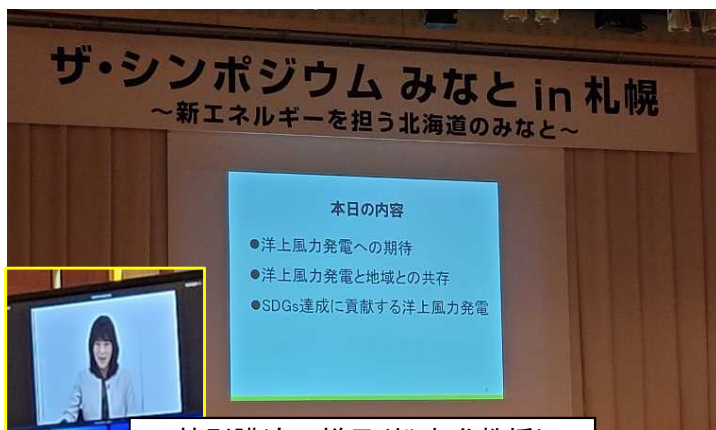


ザ・シンポジウムみなとin札幌

日時 令和2年12月11日(金)14:00～17:00

場所 オンライン(札幌・東京の二元中継)

- 北海道における洋上風力発電の可能性や将来像を考える機会として、「ザ・シンポジウムみなとin札幌～新エネルギーを担う北海道のみなと～」を札幌・東京の二元中継によるWeb配信にて開催し、約400名(オンライン)の参加がありました。
- 東京大学の松本 真由美 准教授より、「洋上風力発電への期待～地球環境への貢献と地域との共存～」と題し、欧州における先進事例や国内の先行事例の紹介、SDGsの実現や脱炭素社会の構築に不可欠なクリーンエネルギーとしての洋上風力発電について特別講演をいただきました。
- 北海道科学大学の白石 悟 教授をコーディネーターに、(株)グリーンパワーインベストメントの幸村 展人 副社長執行役員、(一社)港湾空港総合技術センターの松田 英光 審議役洋上風力推進室長、東京大学の松本 真由美 准教授、国土交通省港湾局の松良 精三 海洋・環境課長によるパネルディスカッションでは、洋上風力発電の導入にあたっての事前配慮や地域との共存、洋上風力発電を活用した新たなエネルギーなど北海道の港湾が持つポテンシャルへの期待について討議をいただきました。



特別講演の様子(松本准教授)



Web配信の様子



パネルディスカッションの様子(札幌会場、画面は東京会場)

